



教育委員会だより

令和3年9月

「住むんだったら」「学ぶんだったら」「教えるんだったら」つがる市がいい！ つがる市教育委員会

<つがる市教育改革元年>

なぜ今教育改革なのか？

教育部長 坂本 潤一

つがる市教育委員会では、一人1台のコンピュータ（タブレット）配備と利活用、「つがる市型コミュニティ・スクール」「つがる市型地域学校協働活動」、そして令和4年度からグローバル科（小学1年生から中学3年生まで一貫した英語教育）、郷土学（郷土のよさを学習）、キャリア教育（将来の生き方を学ぶ）を柱とした「つがる市型小中一貫教育」と、新たな施策に取り組んでいます。まさに今年度は、「つがる市教育改革元年」です。

なぜ、今このように次々と新たな取組を進めているのでしょうか。それは、子どもたちが大人になる、2030年以降の社会を見据えているからです。

新型コロナウイルスが終息した後も先行き不透明な「予測困難な時代」が来る、そしてAI（人工知能）などにより社会の在り方が劇的に変わる時代が来ると言われています。そのような時代をたくましく生きぬく力を、子どもたちにしっかりとつけてあげることが私たちの責任だと考えています。

- ★グローバル(国際)社会で生きることに関与する「英語力」・「郷土に誇りを持つ心」
- ★情報化社会で生きることに関与する「情報活用能力」（情報機器活用力を含む）
- ★変化の激しい社会で生きることに関与する「コミュニケーション能力（多様な人々と協働する力）、自主性・主体性、たくましさ等の人間力」

これらの力を、つがる市教育改革の取組を通して、つけていきます。



左は、今年度から本格的にスタートした、「つがる市型コミュニティ・スクール」と「つがる市型地域学校協働活動」のイメージマークです。様々な世代、様々な立場の方々が「子どもたちのために」という共通の目的の下、「チームTsugaru」となって、子どもたちを支え、育てていきたいという願いをこめています。

各課の取組紹介（上半期こんな取組をしました）

教育総務課

<一人1台端末の配備と教育の充実>

令和3年度から、全児童生徒にタブレット端末が配備され、運用が開始されました。各教室に高速・大容量の通信が可能なアクセスポイントと端末の充電保管庫を設置しました。誰一人取り残すことなく、個に寄り添った学びを大切にしたい、さらなる教育の充実が図られます。



<新型コロナウイルス感染症対策に力を注ぎました>

児童生徒が安全安心に学校生活を送れるようにするために校内の感染予防対策を行っています。各学校に手洗い用のハンドソープ、大勢がよく手で触れる場所を消毒するための手指消毒液を配布しました。また、体温測定用のAI顔認証タブレットを玄関口に設置し、来校者の健康観察を行っています。



各校に設置した体温測定用 AI 顔認証タブレット

指導課

<つがる市 ICT 教育研究協議会>



研修を熱心に受ける先生方

市内小・中学校に配備されたタブレットを使った指導がスムーズにできるよう、先生方が集まり、演習を行いました。

各校では、タブレットを活用した授業が多く見られるようになり、子どもたちは慣れた手つきで操作し、学習に励んでいます。

<つがる市型「郷土学」副読本作成会議>



編集に活かそうと史跡調査を実施

子どもたちにふるさとを愛する心を育てるため、「縄文文化」や「一戸直蔵博士」「チェスボロー号」について

の副読本を作成中です。作成した副読本は今後各校で活用し、ふるさとについての学びを一層深める予定です。

社会教育文化課

<世界文化遺産登録に向けた取組>

7月27日、ユネスコ世界遺産委員会の審議状況を同時中継で視聴し、関係者及び市民の方々と登録決定のお祝いをするパブリックビューイングを開催しました。



関係者・市民の方々と喜びを共有しました

<追加発掘調査を実施しています>

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の整備保存における今後の計画を策定するため、史跡現地において、4年ぶりの追加発掘調査を実施しています。発掘調査は10月末まで行います。



慎重に発掘作業が進められています

学校自慢

コロナ禍で様々な制限がある中、市内各校は工夫しながら教育活動を行っています。その中から、今回は4校に特色有る教育活動を紹介してもらいました。

向陽 小学校

本校では、1年間を通して全校児童252名全員が仲良く学校生活を送ることを目指し

「なかよし班活動」を行っています。1年生から6年生まで異年齢で1つの班を構成し、全部で16の班があります。活動内容としては、日常の「縦割り班清掃」、長縄跳びの記録を競う年数回の「なかよし集会」、校内に設けられた様々な関門に班で協力して挑戦する「ゲーム集会」などがあります。子供たちみんなが生き生きとし、助け合う姿や励まし合う姿、喜び合う姿が見られ、とても微笑ましいものです。これらの活動を通して、望ましい人間関係が育まれ、上級生のリーダー性の育成にもつながっています。



森田 小学校

本校は、今年度から前・後期の2学期制を採用し、長期休業を挟んだ長いスパンで児童へのきめ細かな指導を行い、評価の信頼性向上に努めています。2学期制によるゆとりある行事の運用から、体験・交流学习の充実や学習内容の定着・補充の時間の設定を図っています。

なかでも、県立森田養護学校との交流は、低・中・高学年ごとに年2回ずつ行い、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育てています。

また、全学年がICT教育に積極的に取り組んでおり、タブレット端末を通常の文房具レベルで使用するほか、3年生以上は話し合い活動や学習記録の共有などにも活用を始めています。

また、全学年がICT教育に積極的に取り組んでおり、タブレット端末を通常の文房具レベルで使用するほか、3年生以上は話し合い活動や学習記録の共有などにも活用を始めています。



柏 中学校

本校では、生徒会スローガン『昇華』のもと、生徒会が中心となって、挨拶の向上による学校活性化を頑張っています。

この取組を通して、学校生活に活気があふれ、生徒が何事にも積極的に挑戦するようになって、柏中学校が一つ上の段階に高まること(=昇華)を目指しています。この目標を地域学校協働活動ボランティアの皆さんも応援しようと、5月には一緒に挨拶運動に参加しました。学校も負けまいと、各学級交代制で全校生徒が参加する挨拶運動へとパワーアップしました。さらに、柏小中PTA合同生活指導協議会と共に柏中生が柏小での挨拶運動に参加しました。

挨拶の向上と共にステップアップする柏中学校の成長を是非ご注目ください。



稲垣 中学校

コロナ禍を言い訳にして「子どもの学び」を止めることのないよう、感染対策に万全を期しながら、日常の授業はもちろん、学校行事や体験学習を工夫して実施してきました。

5月末の体育祭は、参観者を減らす配慮にご理解いただくとともに、平日に屋内種目と屋外種目のハイブリッドで実施しました。学年種目や生徒会種目の内容も、生徒と教師がアイデアを出し合って工夫しました。

このほか、東北電力スクールコンサート、地域人材を活用した陶芸教室、AIロボット「Pepperくん」をゲストに招いた情報モラル授業なども行いました。





豚もやし炒め

【主な材料】

豚肉、もやし、
にんじん、にら、

スタミナ源たれ、酒、しょうが、ごま油
など

【アピールポイント】

青森県で有名な「スタミナ源たれ」
を使用していて、ごはんとの相性抜群で
す。子どもたちもモリモリ食べています。
ご家庭でも簡単にできますし、好きな野
菜を入れてもよいです。



つがるの
トマトスープ

【主な材料】

つがる市産ト
マト、ベーコン、

人参、玉ねぎ、キャベツ、いんげん、し
めじ、じゃが芋、にんにく、マカロニ、
コンソメ、醤油など

【アピールポイント】

つがる市産トマトをふんだんに使った
具沢山のスープです。隠し味のにんにく
と醤油がよいアクセントになっていま
す。濃厚でスパイシーな味が生徒たちに
人気です。

つがる市立図書館を利用してみませんか？

市立図書館から

(イオンモールつがる柏内)

2021年7月1日現在

●蔵書数 107,512冊

(図書 104,583冊／雑誌 2,878冊／DVD 51点)

●有効登録者数 14,468人 (内 団体 81)

☐ 図書カードをつくる時必要な本人確認書類は…

マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、学生証などのいずれか1つをお持ちくださ
い。カードの有効期限は5年間です。期限が近づきましたら、更新手続きをお願いします。

☐ 貸し出しのときは…

借りられる数は、図書（紙芝居含）5冊ま
です。雑誌最新号、禁帯出のシールが貼ら
れている図書は貸し出しできま
せん。貸出期間は2週間です。

自動貸出機で、図書カードを
使って自分で手続きできます。



図書除菌機

本を除菌し、風を当ててはさまった
ゴミや匂いを取り除きます。



自動貸出機

☐ 返却のときは…

返す図書は自動返却機へ1冊ずつ入れてく
ださい。延長を希望される図書は返却せず、
そのままスタッフにお申し出ください。図書
館が閉まっているときは、つがる出張所横の
「ブック
ポスト」
にお返し
ください。



自動返却機